

取扱説明書

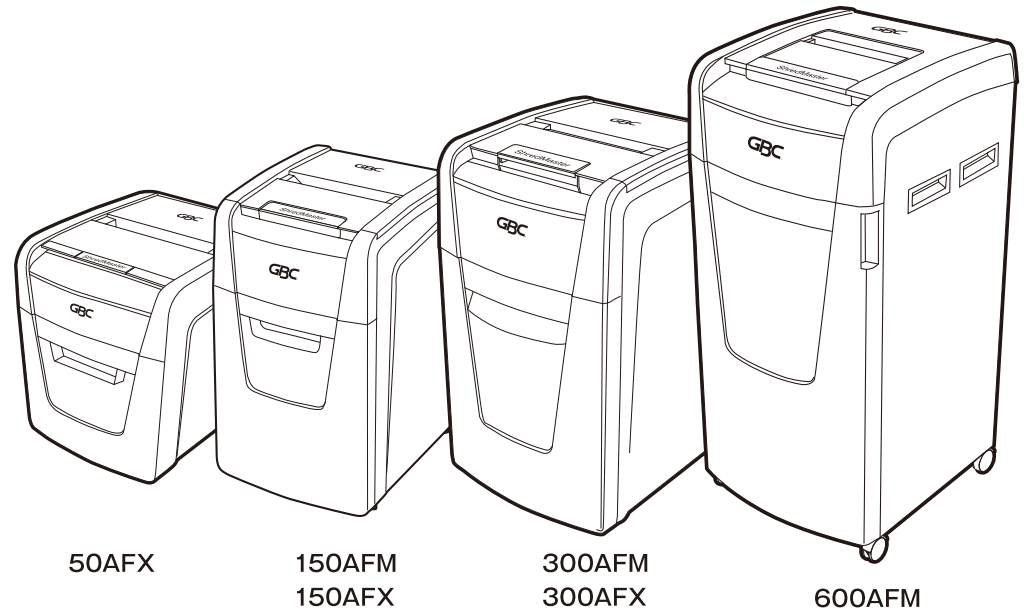
オートフィードシュレッダ

マイクロ

600AFM
300AFM
150AFM

クロス

300AFX
150AFX
50AFX



アコ・ブランド・ジャパン株式会社

オートフィードシュレッダ 保証書

持込修理

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	オートフィードシュレッダ マイクロ	オートフィードシュレッダ クロス
品番	GCS600AFM-E GCS300AFM-E GCS/GSH150AFM-E	GCS300AFX-E GCS/GSH150AFX-E GCS/GSH50AFX-E
保証期間	1年	
シリアルNo.		
★お買い上げ日	年 月 日	
★お客様	ご芳名 ご住所 TEL ()	

販売店	住所/店名
TEL ()	



アコ・ブランド・ジャパン株式会社
www.accobrands.co.jp

お客様相談センター(野田サービスセンター)
04-7129-2135 (代)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

個人情報のお取り扱いについて

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただきます。ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

このたびは弊社オートフィードシュレッダをお買い求めいただき、
ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

1	内容物の確認	1
2	ご使用上の注意	2
3	各部の名称と働き	5
4	ご使用の前に	8
	細断能力	8
	最大給紙可能枚数(オートフィードモード時)	9
	インターロックスイッチ	10
	注意事項	11
	機能説明	11
5	ご使用方法<オートフィードモード>	13
	オートフィードできないもの	13
	オートフィードモード(自動給紙細断)	14
	紙詰まりを起こした時(オートフィードモード時)	16
6	ご使用方法<ノーマルモード>	17
	細断不可アイテム	17
	ノーマルモード(手差し細断)	18
	カード類の細断	19
	紙詰まりを起こした時(ノーマルモード時)	21
7	ゴミを捨てる時	22
8	お手入れ方法	23
	オートフィードローラーのクリーニング	24
	カッターのメンテナンス	24
9	こんな時は	25
10	製品仕様	27
	保証とサービス(保証書添付)	

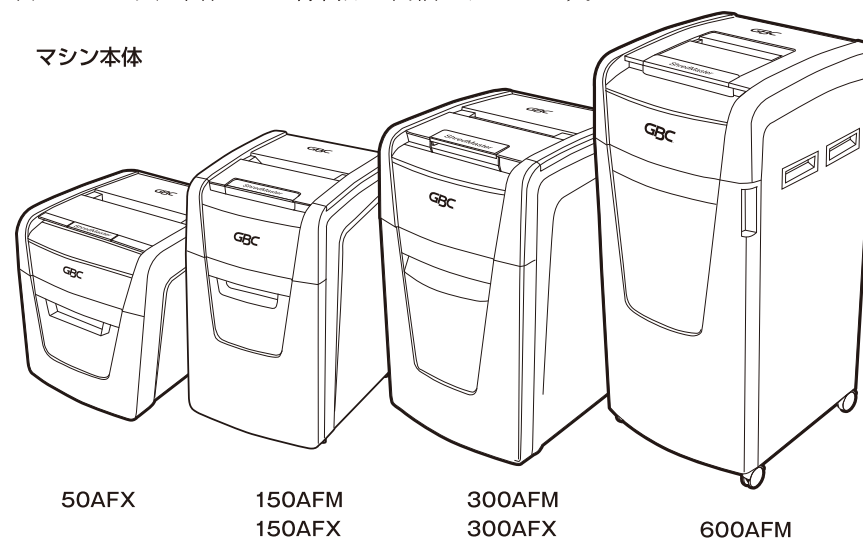
お客様へ

- ★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。また使用後は必ず主電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。
- ★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。
- ★傷つきやすい床やフローリングでは本体を引きずったりしますと傷がつく場合があります。本体を敷物の上に置く等してご使用ください。

1 内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

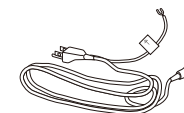
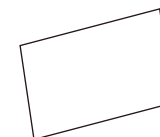
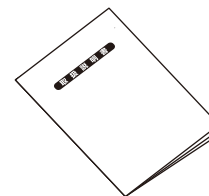
マシン本体



取扱説明書(保証書付き)

シュレッダ使用時の注意書き

電源コード



※お手元に置いてご使用になる
ことをお勧めします。

※50AFXのみ
本体に付属

キャスター



x4個

キャスターは600AFMのみに付属しています。
300AFM/300AFXに別添のキャスターは、
必要に応じて4ヶ所に取り付けてください。

2 ご使用上の注意

表示の意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告



**絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤を
シュレッダ機構部に噴霧したり、
エアゾールを紙投入口から
噴霧しないでください。**

シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。(万一事故が発生し火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください)



危険ですのでファンの吹き出し口に手を近づけないでください



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。



危険ですのでマシン内部のモーターやファン、カッター部には手を触れないでください。また投入口や排出口には指を入れないでください。



お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。



危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



髪が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。

※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。

※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。

※感電や思わぬけがをする恐れがあります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。

※火災 感電の恐れがあります



注意



本機は カード(プラスチック製カードのみ) と紙類の細断専用機です。
他の目的に使用しないでください。

※故障の原因となります。

★OHPシート・カーボン紙・ノンカーボン紙・感熱紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。

★クリップ・ピン・ステープル等は必ず取り除いてから投入してください。
針をつけたままの細断はステープル10・11号針以外はできません。(オートフィードモードのみ)



ボタン電池は投入しないでください。

※故障の原因となります。



カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

※けがをする原因になる恐れがあります。



トップカバー後部には手や物を置かないでください。

※カバーの開閉時に生じるすき間に入ると、負傷したり、マシンの故障の原因となります。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。
水平で安定した場所に設置してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。



本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。
※けがをする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

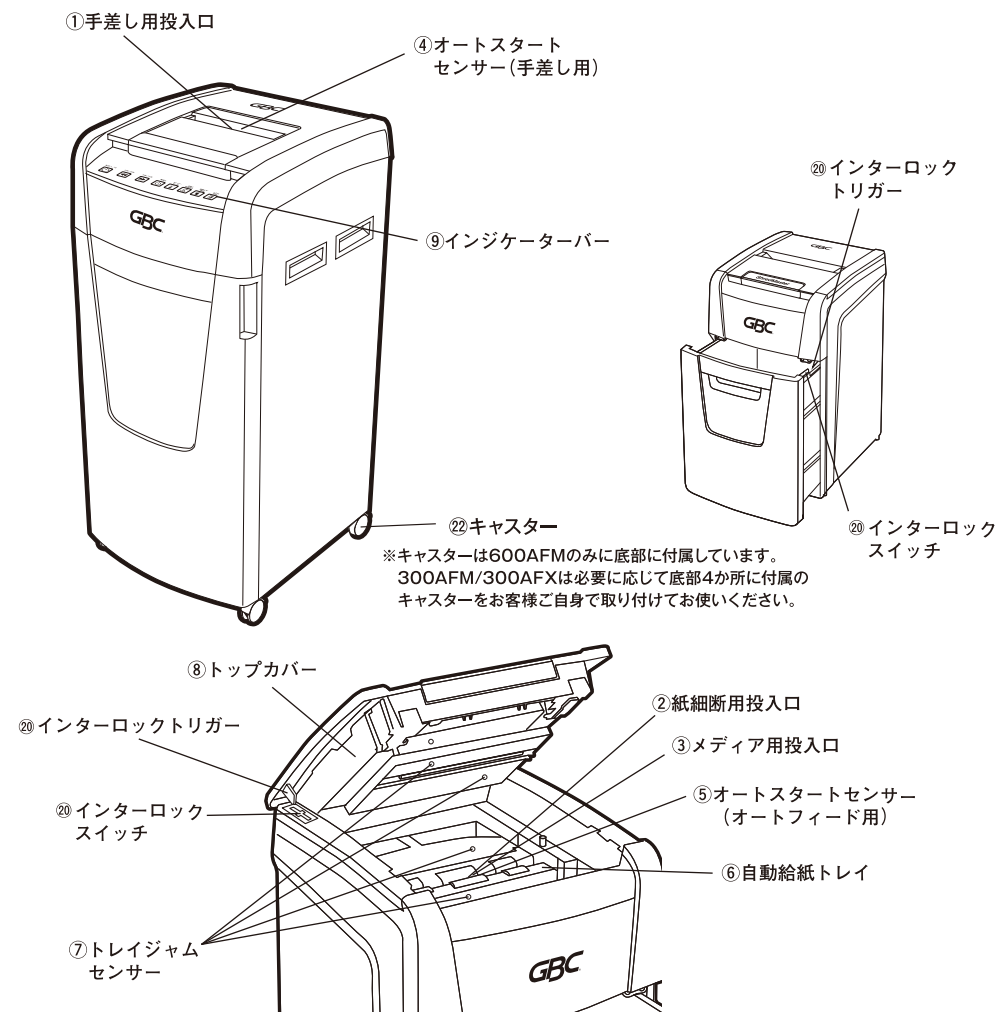


必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにもものをおかないでください。



電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

3 各部の名称と働き

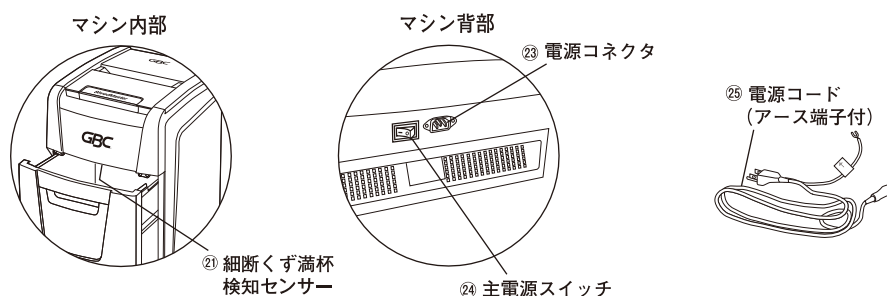
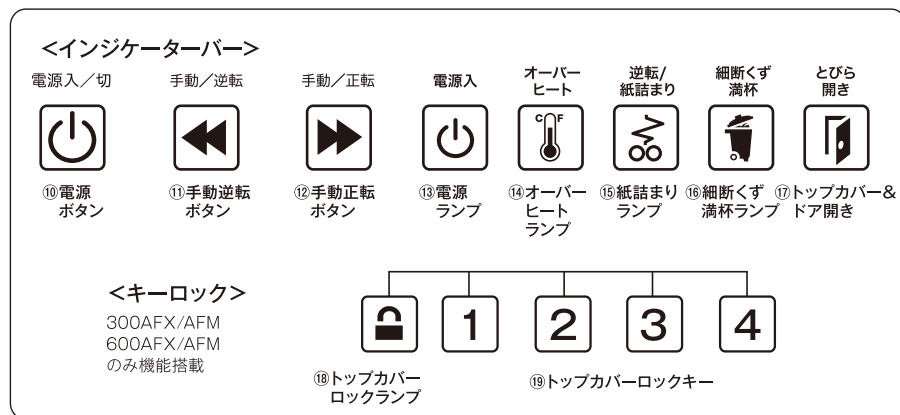


オートフィード機能

大量の用紙を一括細断できるオートフィードは、トップカバーを開いて紙をセットし、カバーを閉めると自動で細断が開始します。企画書などのホチキス留めされた書類も、はずさずにそのまま細断することができます。A4サイズまでの自動細断が可能です。



自動細断(オートフィードモード)ではA4サイズまでしか細断できません。
それ以上の大きさの紙を投入すると故障の原因となります。



① 手差し用投入口

手差し細断(ノーマルモード)時の手差し用投入口です。紙以外の投入は絶対に避けてください。

② 紙細断用投入口

紙細断時の投入口です。

③ カード用投入口

カード・小さなサイズの紙類投入口です

④ オートスタートセンサー(手差し用)

手差し用投入口中央にあるセンサーを通過しないと、カッター/モーターは自動正転しません。

⑤ オートスタートセンサー(オートフィード用)

自動給紙用投入口にあるセンサーがセットされた紙を感知して、カッター/モーターを自動正転させます。

⑥ 自動給紙トレイ

オートフィードモードで細断する場合、細断する紙をこの自動給紙トレイにセットしてください。セットされた紙は紙細断用投入口に送られ、自動的に細断されます。



自動細断(オートフィードモード)ではA4サイズまでしか細断できません。それ以上の大きさの紙を投入すると故障の原因となります。

⑦ トレイジャムセンサー

自動給紙トレイに細断する紙を残こしたまま細断が停止した場合、書類の機密を守るためにトップカバーのロックは解除されません。設定した4桁のコードを入力してロックを解除し、残った紙をセットし直して細断してください。

⑧ トップカバー

自動給紙トレイにセットされた紙を押さえます。また、このカバーがしっかりと閉まっていまないと、とびら開きランプが点灯し、安全のために本機は作動しません。

⑨ インジケータバー

インジケータバーが点灯して、状態を知らせます。

⑩ 電源入/切ボタン(電源ランプ)

電源入/切ボタンを押すと電源が入り、電源ランプが点灯します。その後、手差し細断時では、オートスタート機能が働き、紙がオートスタートセンサーを通過することにより自動的に正転作動・停止します。

⑪ 手動/逆転ボタン

手動/逆転ボタンを押している間だけ、カッターは逆転作動します。

⑫ 手動/正転ボタン

手動/正転ボタンを押している間だけ、カッターは正転作動します。

⑬ 電源ランプ

電源入/切ボタンを押すと電源が入り、電源ランプが点灯します。

⑭ オーバーヒートランプ

連続運転を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒート防止機能が働き、オーバーヒートランプが点灯して自動的に停止します。約60分後モーターが冷却され、ランプが消灯して再度使用することができます。

⑮ 逆転/紙詰まりランプ

適正細断枚数以上の紙やカードを細断した場合や、紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために逆転/紙詰まりランプが点灯して異常を知らせます。

※オートフィードモード終了後、クリーニング機能が作動し数秒間、逆転/紙詰まりランプが光りますが、紙詰まりや故障ではありません。

⑯ 細断くず満杯ランプ

細断くずが満杯になりますと、自動でカッターが停止し、細断くず満杯ランプが点灯して知らせます。ダストボックスのゴミを捨ててください。

⑰ とびら開きランプ

トップカバーやキャビネットドアがしっかりと閉まっていまないとこのランプが点灯して、作動しません。トップカバーやキャビネットドアを確認してください。

⑱ トップカバーロックランプ

本機は細断する書類の機密を守るために、トップカバーをロックすることができます。キーロックで4桁のコードを入力するとトップカバーロックランプが点灯してピーと音がなり、トップカバーがロックされます。

⑲ トップカバーロックキー

4桁のコードを入力して、トップカバーをロックすることができます。トップカバーロックランプが赤色に点灯してロックされたことを示します

※キーロックは300AFM/X、600AFMのみの機能です。

⑳ インターロックスイッチ/トリガー

トップカバーとキャビネットドアがきちんと閉まっていな場合は、安全のために本機は作動しません。万一の場合は、トップカバーやキャビネットドアを開けるとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。

②1 細断くず満杯検知センサー

細断くずが満杯になりますと、細断くず満杯検知フラップが働き、自動でカッターが停止します。ゴミ袋のくずを捨ててください。



ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

②2 キャスター

キャスターは600AFMのみに付属しています。
300AFM/300AFXに別添のキャスターは、必要に応じて4ヶ所に取り付けてください。

②3 電源コネクタ

付属の電源コードをしっかりと差し込んでください。

②4 主電源スイッチ

マシン背面にある主電源スイッチを押して、電源を入(I) / 切(O)にします。使用しない場合は、必ず電源を切ってください。

②5 電源コード(アース端子付)

マシン本体背面にあるコネクタに接続し、電源プラグを必ずAC100Vのコンセントに差し込んでください。

※本機には必ず付属の電源コードを使用してください。

同等品を使用する際は必ず許容電流値が同等以上の電源コードをご使用ください。

4・ご使用の前に

細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

<手差し細断(ノーマルモード時)>

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙 類	600AFM 300AFM 150AFM	マイクロカット (2×15mm)	10枚 8枚 6枚	10枚 8枚 6枚
	300AFX 150AFX 50AFX	クロスカット (4×28mm)	10枚 8枚 6枚	10枚 8枚 6枚
カード	600AFM 300AFM 150AFM	マイクロカット (2×15mm)	1枚	1枚
	300AFX 150AFX 50AFX	クロスカット (4×28mm)	1枚	1枚

<最大給紙可能枚数(オートフィードモード時)>



自動細断(オートフィードモード)ではA4サイズまでしか細断できません。
それ以上の大きさの紙を投入すると故障の原因となります。

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数
紙 類	600AFM 300AFM 150AFM	マイクロカット (2×15mm)	600枚 300枚 150枚
	300AFX 150AFX 50AFX	クロスカット (4×28mm)	300枚 150枚 50枚

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間内において連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)



注意



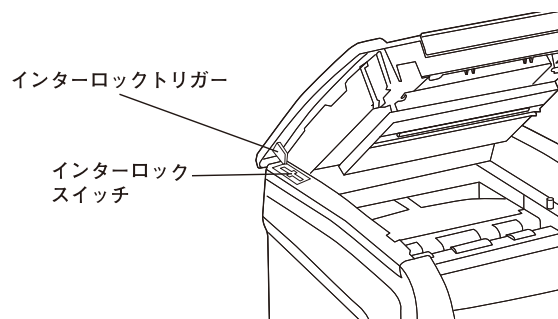
カードは絶対に紙専用投入口を使用せず、必ずメディア用投入口をご使用ください。
モーター保護のため、紙類とカードを同時に細断しないでください。
※故障やケガをする原因になる恐れがあります。

インターロックスイッチ

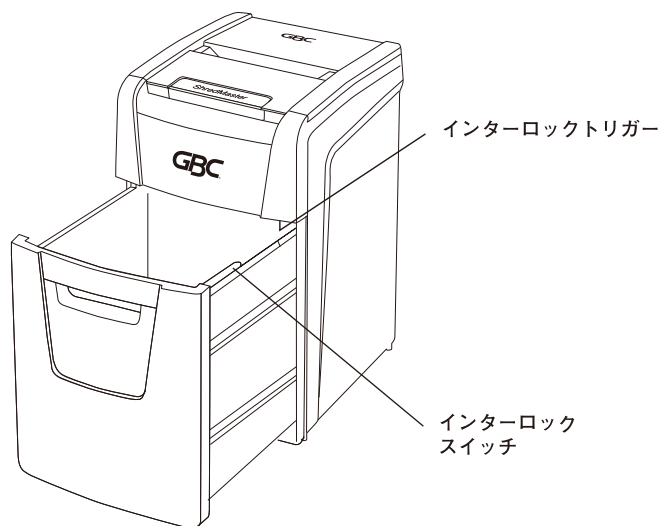
トップカバーやキャビネットドアがきちんと閉まっていない場合は、安全のために本機は作動しません。トップカバー部とキャビネットドア部にはインターロックトリガー/スイッチがあります。

正しくセットされていない場合は、とびら開きランプが赤色に点灯して知らせます。

<トップカバー部>



<キャビネットドア部>



注意事項



注意

★モーター保護のため、紙類とカードを同時に細断しないでください。

★カード類は必ず1枚ずつ細断してください

CARD



オートフィードモード と ノーマルモード

オートフィードモードとノーマルモード(手差し細断)を同時に行うことはできません。また、紙類・カード類も同時に細断しないでください。故障の原因となりますので、細断しているものが終了してから細断してください。

ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

機能説明

オートカットオフ機能

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプが点灯し自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。

約60分後には再び使用することができます。

電源を切らないと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。

オーバー
ヒート



スタンバイ機能

本機は省エネルギー・安全性のため、約 2 分間以上細断物を何も投入しないと、自動でスタンバイ状態となり、インジケータバーが点滅します。



Auto Power Off

ーカバーオープン警告機能ー

本機は安全のため、トップカバーが開いている状態、キャビネットドアが閉じられていない状態では作動しません。細断くず満杯／とびら開きランプ(赤)が点灯して知らせます。しっかりセットし直してください。



ートップカバーロック機能ー (300AFM/X・600AFMのみ)

オートフィードモード時、フィードトレイにセットしてその場を離れても、トレイの中の書類を抜き取れることのないようにトップカバーをロックすることができます。

＜ロックするには＞

トップカバーを閉めた後、トップカバーロックキーで自由に4桁の数字を10秒以内に入力してください。トップカバーロックランプ(赤)が点灯してピーと音が鳴り、トップカバーがロックされます。



＜ロック解除するには＞

★細断が終了した場合(自動解除)

★入力した4桁の数字を再入力した場合

・正しいコードを入力した場合トップカバーロックランプ(赤)が消灯してピーと鳴り、ロックが解除されます。

・間違ったコードを入力した場合

トップカバーロックランプが点灯したままピピッと音が鳴ります。

※3回コードを間違えて入力した場合、ロックアウトされます。

その場合、細断終了後自動解除されます。

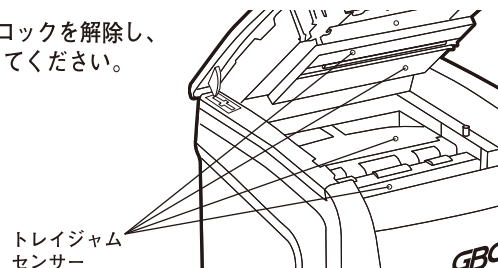
※紙詰まりなどで細断が終了できない場合、30分後に自動解除となります。

その間、電源を切らないでください。

ートレイジャムセンサー機能ー

自動給紙トレイに細断する紙を残したまま細断が停止した場合、書類の機密を守るためにトップカバーのロックは解除されません。トップカバーロックランプ(赤)が点灯しています。

設定した4桁のコードを入力してロックを解除し、残った紙をセットし直して細断してください。



トレイジャムセンサー

5・ご使用方法＜オートフィードモード＞

ーオートフィードできないものー

下記のものについてはオートフィードモードで細断しないでください。故障の原因となります。

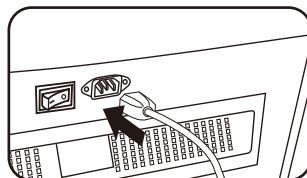
✕ オートフィード不可事項	対処方法
☆10号針以外のステープルを使用した書類	☆ステープルを外してセットしてください。
☆25枚以上をステープルで綴じた書類	
☆2ヶ所以上ステープルで綴じた書類	

＜注意事項＞

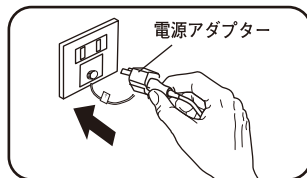
☆ステープルで綴じた書類を細断する場合 留めた針の隙間が下になるようにセットしてください。	
☆製本された書類	☆細断できません。
☆クリップで綴じた書類	☆クリップを外してセットしてください
☆雑誌類	☆細断できません。
☆複数に折った書類 (2ツ折を1枚までは可能)	☆手差し投入で細断してください。
☆A5サイズ以下の小さな紙	
☆カード類	
☆縮れた紙	
☆湿った紙	☆乾かした後、手差し投入で細断してください。
☆封筒書類	☆細断できません。
☆プラスチックシート	
☆光沢紙・ラミネートした書類・厚紙	
☆糊のラベル・シール	

オートフィードモード(自動給紙細断)

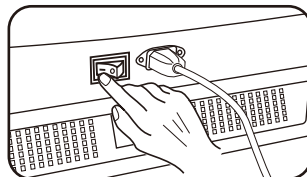
- ② 付属の電源コードを本体背部の電源コネクタにしっかりと差し込んでください。



- ③ 付属の電源アダプター(アース端子付)のアース端子をアース接続した後に、コンセント(AC100V)に差し込んでください。

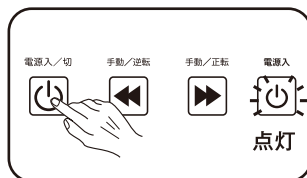


- ④ マシン背面にある主電源スイッチを“入(⌒)”にしてください。

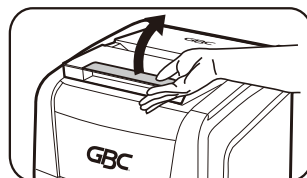


- ⑤ 電源ボタンを押してください。
トップカバーにある電源ボタン(青色)が点灯し、細断が可能になります。

※2分間使用しないと、電源入ランプ(青色)が点滅し、自動的に待機状態になります。再度使用する場合は、電源入/切ボタンを押してください。

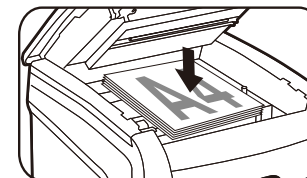


- ⑥ 中央のハンドルを上げながら、トップカバーを垂直なるまで引き上げてください。



- ⑦ フィードトレイに細断する書類を重ねて置いてください。この時、トレイからはみ出さないようにセットしてください。

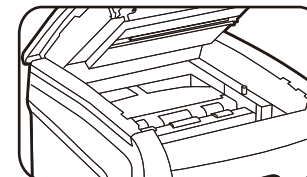
オートフィードにはA4サイズ以外は入れないでください。



<トレイ最大収容枚数>

※各機種の最大枚数の書類を重ねることができます。
トレイ内のガイドを参照してください。

50AFX	50枚	300AFM	300枚
150AFM	150枚	300AFX	300枚
150AFX	150枚	600AFM	600枚

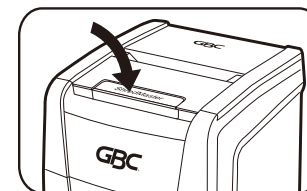


注意



収納トレイに書類をセットする場合、絶対に最大収容枚数のラインを超えないようにセットしてください。
※マシンの故障の原因となります。

- ⑧ トップカバーを押してしっかりと閉めてください。
閉めた後、フィーダーが自動給紙して、細断を開始します。



注意

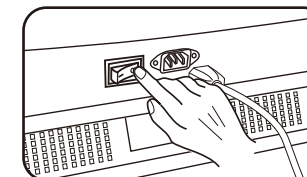


トップカバー後部には手や物を置かないでください。
※カバーの開閉時に生じるすき間に入ると、負傷したり、マシンの故障の原因となります。

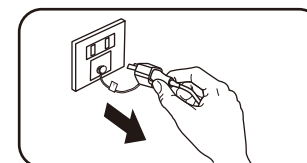
- ⑨ 細断が終了しますと、約2分後にトップカバーにある電源ボタンが消灯して、自動的に待機状態になります。
※再度使用する場合は、電源入/切ボタンを押してください。
※オートフィードモード終了後、クリーニング機能が作動し数秒間、逆転/紙詰まりランプが光りますが、紙詰まりや故障ではありません。



- ⑩ マシン背面にある主電源スイッチを“切(○)”にしてください。



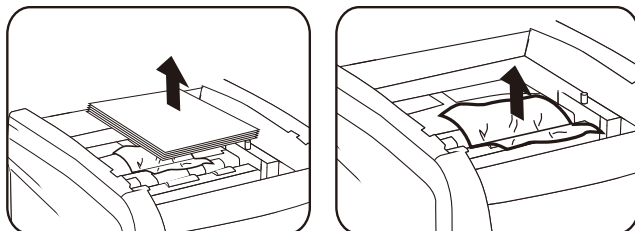
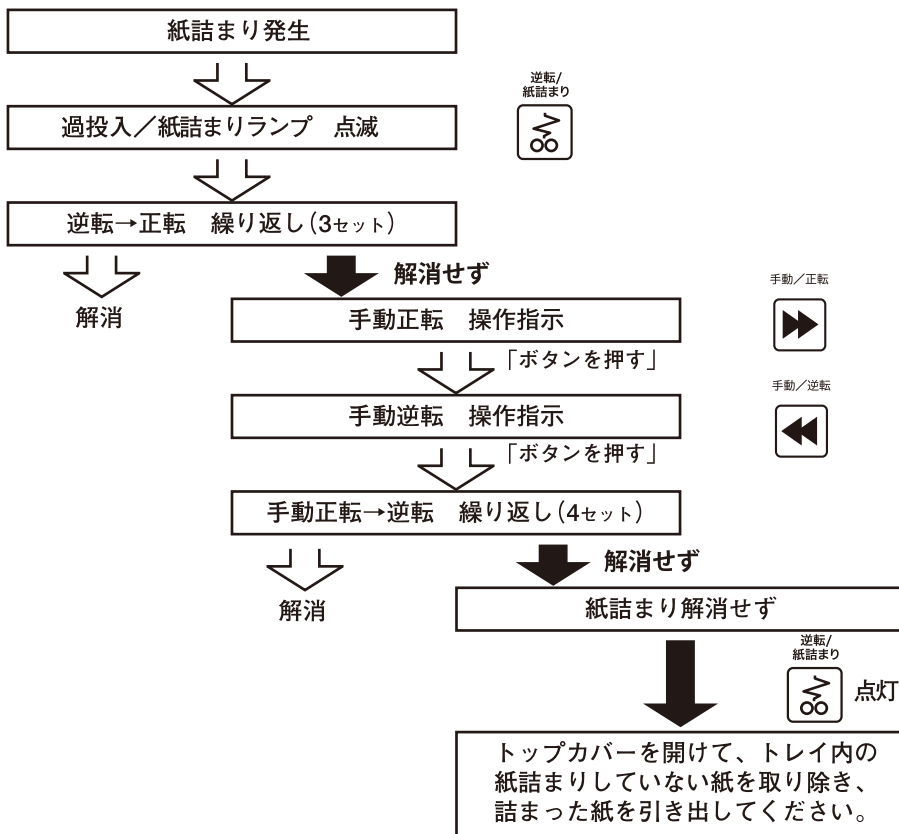
- ⑪ 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜き、アース端子を取り外してください。



紙詰まりを起こした時（オートフィードモード時）

自動給紙用（オートフィード）投入口で細断した場合、過負荷防止機能により、モーターが過負荷になりますと、逆転/紙詰まりランプ（赤）が点灯し、下記のように自動的に解消動作を繰り返します。指示に従って操作してください。

トップカバーを開けて紙詰まり解消した紙を取り除いてください。



6 ご使用方法＜ノーマルモード＞

細断不可アイテム

本機はカード（プラスチック製カードのみ）と紙類の細断専用機です。下記のものについては細断しないでください。故障の原因となります。

（※ノーマルモードでの細断では、ステープルは必ず取り外してから細断してください。）



ノーマルモードでの本機の定格細断枚数は、製品仕様をご確認ください。（27ページ）

投入口に入らない大きいサイズの紙類を細断する場合は2ツ折にしてください。その場合、2枚換算となります。

A4
1枚換算

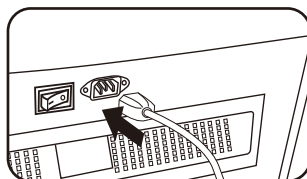
A3/B4 2ツ折
2枚換算

例

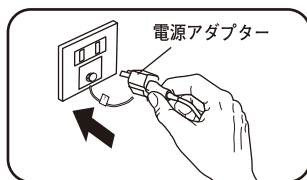
A4 3枚 + A3 2ツ折 1枚 = 5枚換算
A4: 3枚 A3: 1枚 2ツ折

ノーマルモード(手差し細断)

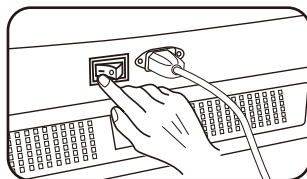
- ①付属の電源コードを本体背部の電源コネクタにしっかりと差し込んでください。



- ②付属の電源アダプター(アース端子付)のアース端子をアース接続した後に、コンセント(AC100V)に差し込んでください。

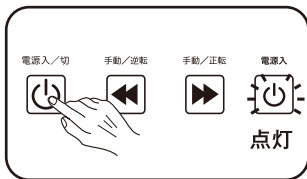


- ③マシン背面にある主電源スイッチを“入(Ⅰ)”にしてください。

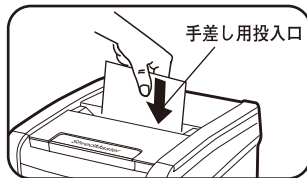


- ④電源ボタンを押してください。
トップカバーにある電源ボタン(青色)が点灯し、細断が可能になります。

※2分間使用しないと、電源ランプ(青色)が点滅し、自動的に待機状態になります。再度使用の場合は、電源入/切ボタンを押してください。



- ⑤手差し投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにして、紙を立てた状態で奥深くまで投入してください。



⚠ 注意

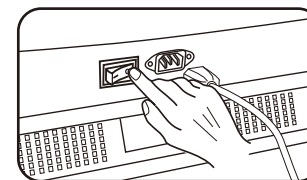


手差し用投入口は紙専用投入口です。
カード類を絶対にこの投入口に入れて細断しないでください。
※故障やけがをする原因になる恐れがあります。

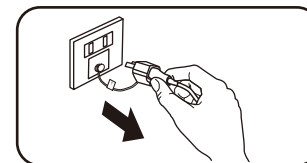
- ⑥細断が終了しますと、約2分後にトップカバーにある電源ボタンが消灯して、自動的に待機状態になります。
※再度使用の場合は、電源入/切ボタンを押してください。



- ⑦マシン背面にある主電源スイッチを“切(Ⅱ)”にしてください。
その後、コンセントを抜いてください。



- ⑧電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜き、アース線を取り外してください。

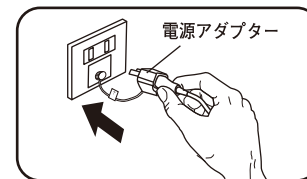


カード類の細断

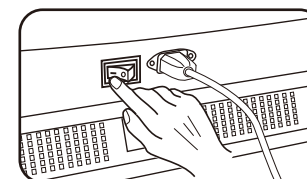
カード類の細断はオートフィードトレイ内の投入口を利用して下記手順で細断してください。

カード類は必ず1枚ずつ細断してください。

- ①付属の電源アダプター(アース端子付)のアース端子をアース接続した後に、コンセント(AC100V)に差し込んでください。

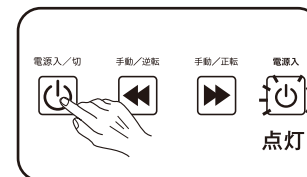


- ②マシン背面にある主電源スイッチを“入(Ⅰ)”にしてください。

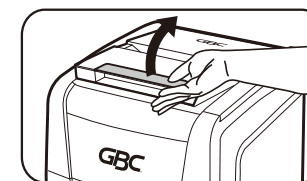


- ③電源ボタンを押してください。
トップカバーにある電源ボタン(青色)が点灯し、細断が可能になります。

※2分間使用しないと、電源ランプ(青色)が点滅し、自動的に待機状態になります。再度使用の場合は、電源入/切ボタンを押してください。

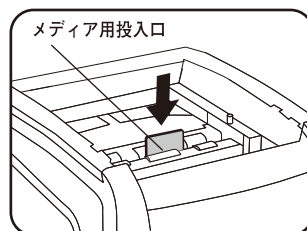


- ④中央のハンドルを上げながら、トップカバーを垂直なるまで引き上げてください。



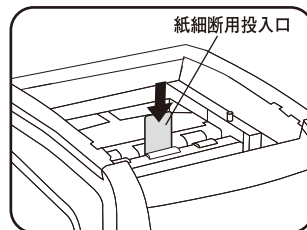
⑤ カードの細断：

メディア用投入口へ細断するカードを奥まで差し込んでください。
カードは投入口中央に横にして入れてください。

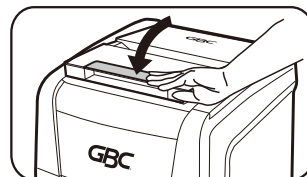


⑥ 小さなサイズの紙類の細断：

紙細断用投入口ローラーの間に細断する小さなサイズの紙類を奥まで差し込んでください。



⑦ 中央のハンドルを持ち上げながら、トップカバーを押してしっかりと閉めてください。
閉めた後、細断を開始します。

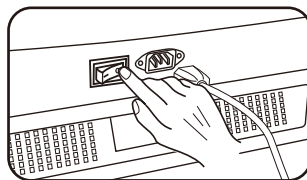


⑧ 細断が終了しますと、約2分後にトップカバーにある電源ボタンが消灯して、自動的に待機状態になります。

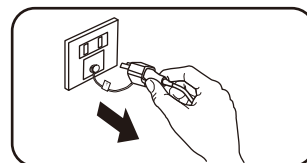
※再度使用する場合は、電源入／切ボタンを押してください。



⑨ マシン背面にある主電源スイッチを“切(○)”にしてください。



⑩ 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜き、アース端子を取り外してください。

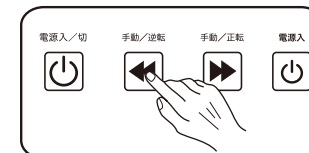


紙詰まりを起こした時（ノーマルモード時）

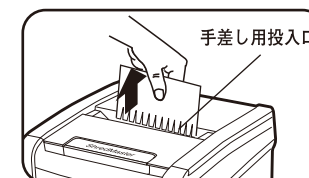
紙詰まりが解消せず、逆転/紙詰まりランプ(赤)が点灯したままの場合は、下記手順で詰まったものを引き出してください。



① 手動逆転ボタンを押して、カッターを逆転させてください。手動逆転ボタンを押している間、カッターは逆転作動し続けます。



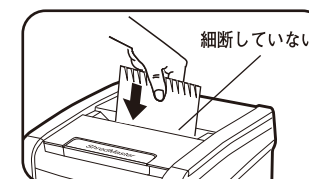
② 手動逆転ボタンを押しながら、詰まった紙を引き出してください。



③ 一度の操作で紙詰まりが解消しない場合は、手動/正転ボタンを押した後に、再度手動/逆転ボタンを押してください。



④ 詰まった紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに入れ、細断し直してください。



⚠ 注意



モーター保護のため、過度に正転⇄逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。
※故障をする原因になる恐れがあります。

7 ゴミを捨てる時

—細断くず満杯検知システム—

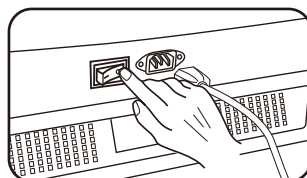
本機には、細断くず満杯検知センサーが装備されています。ゴミが満杯になると、細断くず満杯ランプが点灯して、細断くずが満杯であることを知らせ、細断ができなくなります
がゴミ箱にたまったゴミを処分してください。

細断くず
満杯

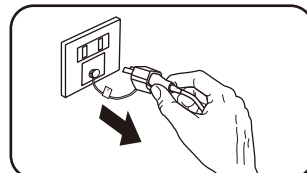


ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

①主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



②電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



③ゴミ箱をキャビネットから引き出し、ゴミを捨ててください。

ゴミが満杯に近い状態の時は、細断終了後、ゴミ箱を前後に揺らしてから取り出すとゴミが均されて外にあふれにくくなります。



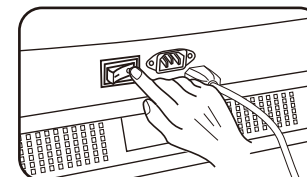
★市販の ゴミ袋がご使用いただけます。

50AFX 70L用ゴミ袋	150AFM/X 70L用ゴミ袋
300AFM/X 90L用ゴミ袋	600AFM 120L用ゴミ袋

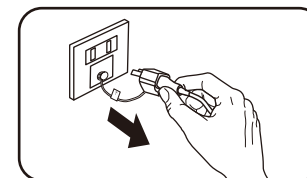
★細断クズは地域の指定に従って処理しましょう。

8・お手入れ方法

①主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



②電源プラグをコンセントから抜いてください。



③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ペンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。



警告

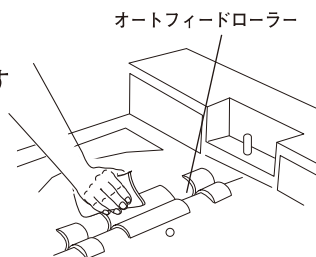


ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

オートフィードローラーのクリーニング

オートフィードトレイ中央にオートフィード用のローラーがあります。長くご使用されておられますと、ホコリの付着等によりオートフィードに支障をきたす場合があります。

乾いた布でローラーのホコリの付着を落としてください。



オートフィードローラーのクリーニングは、必ず電源を切った状態で行ってください。

カッターのメンテナンス(メンテナンスシート)

カッターの性能を持続するために、シュレツダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油「シュレツダ用メンテナンスシート(別売)」を利用することをお勧め致します。



9・こんな時は

現 象	原 因	対処法 (参照ページ)
動かない	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ ◇電源が入っていますか？ ◇とびら開きランプ／細断くず満杯ランプが点灯していますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。(14・18ページ) マシン背面にある主電源スイッチを“入(1)”にしてください。(14・18ページ) 電源ボタンを押してしてください。電源ボタン(青)の点灯を確認してください。(14・18ページ) トップカバーやキャビネットドアがしっかり閉まっていませんとこのランプが点灯して、作動しません。奥まできちんとセットしてください。(10・15ページ) ゴミ箱のゴミが満杯になりますと、このランプが点灯して停止します。ゴミを捨ててください。(22ページ)
細断中に止まった	◇過投入／紙詰まりランプ点灯していますか？ ◇オーバーヒートランプが点滅していませんか？	適正細断枚数以上の紙やカードを細断した場合や、紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために逆転／紙詰まりランプが赤色に点灯して細断を拒否します。(16ページ) 通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、約60分冷却してください。再び使用することができます。(11ページ)
オートフィード細断できない	◇オートフィードトレイに紙が残ってしまう ◇ステープラーで綴じた書類が詰まってしまう	規定以外の紙厚・細断不可物・オートフィードできないものが感知されたため、オートリバース機能が働きました。紙を取り除いてください。(8・13・16ページ) 規定内の枚数(25枚以下)か確認してください。また、ステープル針の下部分(隙間のある側)が下になるようにセットし直してください。(13ページ)

現 象	原 因	対処法（参照ページ）
手差し細断できない	◇オートフィードモードで細断中ではありませんか？ ◇紙を多く入れすぎていませんか？ ◇細断するものが投入口中央を通過していますか？ ◇投入口の奥まで投入していますか？ ◇紙を斜めにして入れていませんか？	オートフィードモードで作動時に、同時に手差し細断することはできません。終了してから手差し細断し直してください。 (11ページ) 細断できる枚数をご確認ください。紙を取り除き、最大細断枚数以下に分けて分けて細断してください。 (8ページ) 投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するように投入してください。小さなサイズの紙はトップカバーを開き、紙細断用投入口に直接セットし、トップカバーを閉じることで細断できます。 (20ページ) 投入口の構造上入りにくくなっています。紙を立てた状態にして投入口の奥深くまで投入してください。 (18ページ) 手動逆転ボタンを押して紙を引き出し、再度まっすぐに投入し直してください。(21ページ)
トップカバーが開かない	◇トップカバーをロックしましたか？	入力した4桁の数字を再入力してロックを解除してください。(300AFM/300AFX・600AFMのみ) 3回コードを間違えて入力した場合、ロックアウトされます。その場合、細断終了後自動解除されます。 また、紙詰まりなどで細断が終了できない場合、30分後に自動解除となります。その間、電源を切らないでください。 (12ページ)
オートフィードが作動しない	◇オートフィードモードで運転が止まらない	冬季等の乾燥期や気密性が高い室内等の環境下で使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「オートスタートセンサー」が反応しない可能性があります。そ「オートスタートセンサー」を綿棒等で清掃してください。 (24ページ)
ゴミが散らかる	◇ダストボックスがすぐゴミで満杯になってしまう ◇ゴミを捨てる時、ゴミが溢れて散らかってしまう	細断を開始する前にゴミ箱を引き出し、ゴミを処分してください。 オートフィード時には、「最大収納枚数目盛り」の「MAX」を超えないように注意して、紙をセットしてください。 (15・22ページ) 細断終了後、ゴミ箱を前後に揺らしてから取り出すと、ゴミが均されて、外にあふれにくくなります。 (22ページ)

10・製品仕様

品名	オートフィードシュレツダマイクロ			オートフィードシュレツダクロス		
品番	GCS 600AFM-E	GCS 300AFM-E	GCS/GSH 150AFM-E	GCS 300AFX-E	GCS/GSH 150AFX-E	GCS/GSH 50AFX-E
細断サイズ	マイクロカット(2×15mm)			クロスカット(4×28mm)		
投入幅	230mm		220mm	230mm	220mm	
最大細断 給紙枚数	オート600枚	オート300枚	オート150枚	オート300枚	オート150枚	オート50枚
定格細断枚数	10枚	8枚	6枚	10枚	8枚	6枚
定格時間/分	240分運転	60分運転	30分運転	60分運転	30分運転	10分運転
細断速度	1.8m/min	2.2m/min	1.8m/min	2.2m/min	1.8m/min	1.7m/min
サイズ(mm)	W510 xD593x H1033	W410xD465x H775	W365x D434x H617	W410xD465x H775	W365x D434x H617	W364xD407x H430
質量(kg)	48kg	23k g	15.4k g	22k g	15.3k g	11.6k g
細断物	紙 カード					
電源	AC100V, 50/60Hz					
定額消費 電力	450W	300W	220W	300W	220W	160W

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間内において連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格運転時間：

定格細断枚数を連続して細断できる運転時間です。

保証とサービス

- ★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。
- ★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障又は損傷。
 - b お買い上げ後の設置場所の移動、落下、輸送等による故障または損傷。
火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧。
 - c その他外部要因による故障又は損傷。
 - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - e 本書の掲示のない場合。
本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、あるいは
字句を書き換えられた場合。
 - f 本機は専門処理業者様の業務用途には適しません。
 - g ご贈答品等で本書に記入していらっしゃるお買い上げの販売店に修理をご依頼で
ない場合には当社へご相談ください。
- (3) 本書は日本国においてのみ有効です。
- (4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- (5) 補修用性能部品の保有期間は製造中止後5年ですが、5年以内でも同等機種
との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。
- (6) 製造中止後5年を超えますと、修理対応を終了致します。

修理メモ

お客様相談窓口 ：野田サービスセンター 04-7129-2135

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。